

参考會者百名ニシテノ(勿ニ傍聴者約三十名)定刻ニ  
至ルヤ國史幸一ヨリ申合ノ辭ヲ述ハルニ内務一  
課ヲ以テ工部回中ノ派長ニ推シ合人ニ議長布  
告シヤ各履委員ノ指名ヲ先般以テ島金ヨリ工部  
邊迄推装トシテ

大正十三年十月創立以來上組争談・前ヲ若輩  
ノ要旨一併録綴取置シテ及テカ休年・事ヨリ各部  
委員ノ等々シテ但伝宣傳ヲ爲ラカシ第上組一員  
ニ但テ大正運輸・三菱運輸等相切ニ加入者ヨリ  
は協正ニ至リテハ全ク其精力倍加シテ  
ト此へ次ニ國史幸一ヨリ各社・番屋ノ諸本邊漫  
ヤリヨリ報告一同ノ取調ヲ得テ先般長記派長  
ヲ討論レテ二件改定一率一取合ラレリ

一 規約改正ノ件 記

後の中葉共立ヨリ別段ノ案ヲ開演シ書派ニ後  
リタル派海百出宛為ニ快定ヲ見サリシ以テ  
法規審査委員ヲ選任シ協同評議員會止ニ  
充テテ番屋ニ置ラコトナル

二 取又ハ分會設置ノ件

此處来リノ組合統轄上不便ノ感スルヲ以テ既又ハ  
分會設置ヲシテ工部トリ是後ヲ密ニシテ必シ上級  
以テ討議ノ結果之カ實リハ委員ニ任スコトナル

三 事務部設置ノ件

お島金ヨリ今日ノ如ク組合カ専断スルハ從来ノ  
如ク其ノ委員カ事務ヲ兼リスルコトハ不ヲ統ナル